

3 今後取り組むべき重点項目

これまで「第二次北九州市健康づくり推進プラン」に基づき、取り組んできた様々な施策の成果と課題、そして、各種統計データや「健康づくり及び食育に関する実態調査」等から明らかになった北九州市の現状をふまえ、本プランでは、次の項目について重点的に取り組み、健康寿命の更なる延伸及び健康格差の縮小を図っていきます。

(1)3つの健康課題

北九州市の主な健康課題を、①オーラルヘルス ②高血圧 ③肥満 とし、就労世代を強化ターゲットとして、健康寿命延伸に向けた取り組みを行っていきます。



健康課題① オーラルヘルス(歯と口腔の健康)

第二次健康づくり推進プランの評価において、歯科・口腔関連の指標は、他分野に比べて、目標達成及び改善したものが多い状況でしたが、国や政令市と比較すると低い水準にあるため、重点課題の一つとし、生涯を通じたオーラルヘルスの推進を図っていきます。

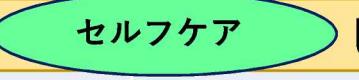
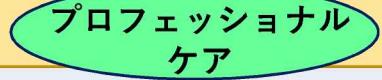
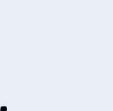
むし歯のない者の割合		
年齢	直近値 (R3)	政令市 比較
3歳児	86.8%	16位
12歳児	58.7%	ワースト1

歯周炎のある者の割合		
年齢	直近値 (R4)	(参考値) H28全国平均 ※40歳代
40歳	53.9%	44.7%
	高	

【オーラルヘルス(歯科口腔保健の推進)に関するロジックモデル】



市民の皆さんに取り組んでいただきたい内容（行動目標）

		次世代 概ねマイナス1歳～19歳 (胎児・妊婦)	就労世代 概ね20歳～64歳	高齢世代 概ね65歳以上		
時期	マイナス1歳 (胎児・妊婦) 	0歳 	20歳 	40歳 	65歳 	75歳以上
オーラルヘルス		 <p>しっかり噛んで、食後は歯磨きをする</p> 	 <p>年1回以上、歯科を受診する</p>			
高血圧				<p>自分の血圧を測る</p>		
				<p>血圧が高くなってきたら、早めに医師に相談する</p>		
肥満				<p>朝食を毎日食べる</p>		
				<p>バランスよく適量を食べる</p>		
				<p>定期的に運動をする</p>		
生活習慣病の予防 ・重症化予防				<p>1年に1回健康診査を受ける</p>		
				<p>定期的にがん検診を受ける</p>		